

車中の口授

飛ぶ間に於ても、猶且無爲にして在る能はず。必ず秘書と車を同ふし
隨案隨命、常に何事をか口授して筆記せしむ。

議事整理中の活動

渠の關係せる諸會社の重役會議に列するや。常に選ばれて議長とな
る。然れども議事整理の間にも、渠は電話にて他の事業と交渉し、間隙
を窺つて或は電報文を起草し、或は何事をか立案しつゝあり。而して
議事整理の巧なる、多く渠に及ぶものなしといふ。

睡眠中の活動

若夫事務員が數句の辛苦に成れる調査書類の如きは、渠晝間の多忙到
底之を見るを許さざるを以て、夜間「熟眠」中に於て之を覽るを常とす。
人鬼神にあらず、何んぞ熟眠中に閱覽するの理あらんや。唯渠は之を
寢室に携へ去りて、僅に就褥前の瞬間を活用するのみ。しかも翌日之
を見れば朱添墨削、復た些の遺算あるを見出す能はず。

成功の秘訣

朝起家

四時起床

渠は有名なる朝起家なり。夏季と冬季とを問はず、毎朝四時には必ず
褥を出て、普通衆人の朝起時間たる午前六時には、必ず朝食を畢る。朝
は一日中に於て腦力、氣力、精力の最も新鮮なる時なり。渠は此新鮮な
る腦力、氣力、精力を如何に活用すべきかを知れるなり。

朝食前の仕事

渠が未明に床を出て、より午前六時に至るまでの間は、實に神聖にし
て犯すべからざる時間なり。渠は滿身の精力を召集して、一日の重大
要務を此間に處理し去るを常とす。他人が一日の仕事も渠は他人の
未だ起き上からざる以前に之を處理し了るなり。

成功者失敗者

成功する者は人、仕事を追ひ、失敗する者は人、仕事に追はる。而して仕
事を追ふ者は、多く早起の人にして、仕事に追はるゝ者は、多く朝寢の人
なり。渠の異常なる精力と、驚くべき多能とは、よし常人の企及すべか
らざる所なきにあらずとするも、其一日中に於て腦力、氣力、精力の最も
新鮮なる時間を巧に活用するの一事は、萬衆の須からく準則すべき好



小賣商王 ジョン、ワナメーカー

品性的成功

(一) 富は品性の副産物也

品性と富

カーネギーを以て始まり、ワナメーカーを以て終る。茲に掉尾の人物を説くに先ちて吾人は本書の首尾共に其人を得たるを喜ぶ。

「富よりも品性を取れ、假令全世界の富を得るとも、汝が品性の全部を失はば何の益する所あらんや」とは米國中古の豪商アモス、ローレンスが、其常用手帳の裡に記し、語なり。實に渠の品性は渠の富よりも大なりき。否渠の富は渠の品性が生み成せる一個の副産物に過ぎざりき。渠の座する所馨香あり、渠の立つ所光輝あり、崇敬自から來り、愛慕自から到る、家人に對すれば家人の儀表たり、社會に對すれば社會の模範たり。

模範儀表

小賣商王ジョン、ワナメーカー 品性的成功

り。米國現代の實業家中若し、ローレンス其人の如きを求めれば、商業大王ジョン、マナーカー之に庶幾し。

渠は商業家なり。其資産は米國十大富豪の一に數へられ、其商店は世界の最新營業法たる「諸品部別營業」の最大なるものなり。其規模經營の廣大なる、費府並に紐育に於ける本店の如きは、殆んど我最近の勸業博覽會場を凌駕し、日に數萬人の顧客を招致すといふ。然れども一言以て之を斷ずれば、此大商店は唯是渠の品性が生み成せる一箇の副産物といふを當れりとす。渠にも亦ヒルの堅忍なきにあらず、ロックフェラーの美才なきにあらず、デュークの襟懷なきにあらず、然れども此堅忍此美才此襟懷は僅に渠の一部にして全部にあらず。其全生を終始して、芳香馥郁其成功を一貫して、光采燦爛たるものは良好なる品性はなり。

品性の副産物

(二) 一品性は萬成功の本

品性とは何ぞや

何をか良好なる品性といふ。他なし、渠は自家の福運を開拓すると同時に、又社會の幸福を増進するを以て、實業家の任務なりと信ずるものは也。

人格

譬へば野に咲ける薔薇の如し。渠の神を敬し、正義を愛し、義務に盡し、而して人の幸福を進むるに熱心なる香ばしき天品は、幼少より今日に至るまで、曾て事情と境遇との爲めに其馨香を失へることなし。家に在ては稀有の孝子たり。店に在ては誠忠なる雇人たり。教會に在ては熱心なる信徒たり。正經の手段にあらざれば富を求めず。博愛の主義に合せざれば事業を語らず。政治家としてはリンコルン。グラントの高風あり。説教家としてはピーチャイ。スポルジョンの風神あり。其正を踏んで恐れざる、其正義は最後の成功者たることを確信

品性の光輝

する時として、は利益の位地に陥り。爲に見すく損失を招くが如きことあるも、毅然として敢て曲ぐる所なく、泰然として之に處し、苟くも其所信に背くが如きことなきは、渠を知る者の齊しく崇敬感歎する所なり。渠は米國に於ける商業道德の模範にして、又米國政治家の儀表なりと稱せらる。

品性は信用を生み、信用は成功を生む。渠の商店には品性の馨香あり。渠の商品には信用の光輝あり。顧客は公園に集るが如き心を以て渠の商店に集り、春花を賞するが如き心を以て彼の商品を賞し、甘泉を汲むが如き心を以て彼の商品を購入。一品性は萬成功の本なりとは、渠に於て始めて其實例を見る。

天品の美質

(三) 渠は泥中の百合花なり

百合花

貧窮の學校

人間の至寶

百合花は多く濕泥に華さく。渠は費府の町外れ、小さく狭く蒸苦るしき煉瓦製造職の小舎に生れぬ。

渠は直に『貧窮』の學校に入れり。父は渠の生長を待ちてやがて渠に煉瓦の助手を命じぬ。困厄は渠の教師なりき。辛苦は渠の書籍なりき。渠は實に穿つべき靴をすら有せず。外に出づる時はすべて跣足なりき。嚴冬には氷結せる街道を走らざるべからず。盛夏には焦熱せる途上を歩まざるべからず。渠はカーチギーよりも、ロックスフエラーよりも、ヒルよりも一層憐れむべき境遇に生れたりき。

然れども、渠は金殿の奥にも見出すべからざる綾羅の裡にも求むべからざる、人間の至寶を有して世に出てたり。渠には艱難と戦ふの勇氣あり。誘惑を却くる克己あり。清貧を楽しむ樂觀あり。運命を開拓するの自信あり。義務に殉ずるの美質あり。故に此の如き境遇に在ても未だ曾て不幸を歎じたることあらず。全力を盡して家業を助

け、父の爲には奮て氷上を走り母の爲には欣んで熱沙を踏み、平氣に愉快に、大膽に、己が義務を盡して、毫も身の貧窮に在るを知らざるものゝ如くなりき。

(四) 肉體の母は又成功の母

成功と母
書店の小僧

『肉體の母は又成功の母なり』渠の成功を見るに當りて又此語を思ふ。渠は十四歳にして父を喪へり。渠は父の家業を相續して、自から煉瓦を製造するには餘りに弱小なり。此に於て母と協議し、遂に或る書店の小僧に雇はれぬ。書店は家を距ること四哩の處に在り。四哩の往復は十四歳の小兒に取りて既に大なる克己なり。然れども渠は欣然として朝早く家を出て、又欣然として夜遅く家に歸る。母は渠の勞を問ひ、苦を慰め、失望せず、挫折せず、正道を踏み、正直を守りて、勤勉刻苦する者は必ず成功する

母の顔

を得べきを告げて常に渠を勵ませり。渠は今猶母を追讚して『母の顔は宛ながら天國の人の如く常に微笑を以て輝けり。其悦ばしけなる笑容は臨終に至るまで消えたることなし』といへるに徴するも、彼の女が如何なる感化と教訓とを其愛兒に與へたるかは想像するに餘あるなり。母は渠を愛し、渠は又母を愛す。其僅に巻パンと林檎とにて辛やく晝間の飢を凌ぎ得る所の俸給を舉げて悉く母に献ずるを唯一の快樂となし居たりといふの一事、以て其の孝養奉侍の如何を知るべし。

品性の彫刻

(五) 渠の品性を彫刻したる師父

チエムバ
ース博士

渠が成功と品性とに關して更らに忘るべからざる一人あり。當時費府にチエムバース博士として熱誠なる長老教會の牧師ありき。木造の

獅子の
一

感激

粗末なる小舎に棲み純潔なる性情と高邁なる識見と懸河の如き雄辯とを有し、儀式に拘泥せず、宗旨に局促せず、独自の信仰に據り、滿腔の熱誠を披瀝し、極めて簡明に、極めて直截に、神を説き、人道を説き、以て世の非道を罵れり。其怪しげなる演壇の上より、火の如き雄辯を以て、社會の罪惡を攻撃し、又嚴正なる宗教上の立脚點より、政治を痛論するときは、天風野火を吹て走るが如く、怒濤巨岩を嚙んで咽ぶが如く、聽く者皆感動せざるはなかりき。時人之を稱して『獅子の一吼』といひ、日曜日來れば皆曰く『いざ往て獅子の吼ゆるを聽かん』と。

渠は幼少より敬虔なる日曜學校の生徒なりき。出でい書店の小僧となりたる後も、毎日曜日には教會に赴くを以て無上の樂となし。殊にチエムバース博士の説教には、小供ながら少なからざる興味を以て聽したり。嗚呼豫言者の野に叫ぶが如き博士の雄辯！渠の耳には正しく獅子の吼ゆるが如くに聞えしならん。渠は博士が眞理を宣べ正

理想之人

汽話

義を説き、非道を叱咤し、罪惡を嚴責して、少しも寛假せざる熱誠と雄辯とを傾聽して、遂には一種の感激に撃たれ、覺えず、潜然として涙を流せることもありき。博士は遂に渠が理想の人となれり。其神を敬し、正義を愛し、義務に盡し、而して人の幸福を進むるに熱心なる香ばしき美質は、實に此感激によりて深く品性に彫刻せられたるなり。

(六) 一片の義氣滿場を感動す

茲に渠が幼少より義を見て勇み、善を爲すに躊躇せざる品性の一端を知るに足るべき逸話あり。事は渠が父の猶世に在りたる頃にして、或日曜日の事なりき。此粗末なる木造教會は例の如く、聽衆を以て充満せられぬ。此日のチエムバース博士の演説は、會堂の建築に關して、聽衆の公義心に訴ふるに在りたりき。博士は熱誠を披瀝して、先づ會堂建築の必要を説けり。曰く、教會は罪惡と戦ふべき唯一の城砦なり。

大に社會と戰はんと欲せば、教會も亦不落の堅城たらざるべからず。余は敢て諸君に金錢の應援を乞はず。唯各自手にし得る所の者を携へ來りて、堅城の築造に協戮する所あらんを望むと。慷慨激越案を打て而して後座に就けり。衆皆聲を飲む。滿堂圓然たり。忽ち塲の一隅に清く涼しく、然かも決然たる小兒の叫聲あり、滿塲の寂寞を破りて聞えぬ。曰く『余は父の工場より一荷の煉瓦を持來らん』と。此一聲は宛なから神の宣託の如く、大に聽衆を感動せしめ、遂に博士の豫想したるよりも強固なる堅城を築くことを得たりといふ。渠は實に此の如き少年なりき。

品性の表現

(七) 少年時代の成功的特徴

渠は問もなく書籍店より或吳服店に轉じたり。渠の吳服店に在るや

滿塲を動

吳服店

猶眞珠が砂石の中に交はるが如し。店主明あり、早くも渠を相して曰く『此子必ず未來の大商人たるべし』と。

第一、渠の志藻は如何にも純潔なりき。チエムバース博士が聖靈の天火によりて一たび彫刻せる品性は、火に入れども焼けず、水に入れども滅びず。到る處に清光を放ち、或は禁酒會を組織して、店員に入會を勸告し、或は日曜學校に盡力して兒童の教化に熱心し、内に在る時も外に在る時も、渠に接觸する者をして愛慕禁ずる能はざらしめたり。

第二、渠は店員中の最勤勉者なりき。朝は衆に先ちて最も早く店に出て、夜は衆に後れて遅く店を去り。如何なる用事を命ぜらるゝことあるも、必ず欣然たる微笑を以て之を迎へ、唯業務に熱心專一して時針の移るを知らざる程なりき。

第三、渠は常に快活にして且禮容ありき。其顧客に對するや、貴賤に依て待遇を異にせず。如何なる客に對するも親切面に溢れ、溫情眼に輝

最勤勉者

禮容

貯蓄

大志

健康

き、必ず周到なる注意を以て励めて顧客の便利を圖る。故に客の店に來る者、渠の店頭に在るを見れば則心を安んじ、否らずんば『ジョンは在らずや』と問ふが常なりき。

第四渠の能く勤め能く貯へたるは同輩の齊しく歎美せる所なり。渠は餘れる時間を空しく無益の娛樂に消せずして、總べて之を有用なる修養に供し、又其得たる給料は、必要なる書籍を購ふの外、總べて之を貯蓄して他日の用に供へたり。

第五渠は鉅商となるの大志を有したり。渠は呉服店の主人より將來の抱負如何を問はるゝ毎に輒ち決然として『大商人となるに在り』と答へたり。『從來未だ曾て彼の如き大志ある少年を見たることなし』とは店主の常に人に向て語れる所なりき。

第六、渠は天より良好なる品性を賦與せられたるのみならず、又強健なる軀軀をも下賜せられたり。渠は如何なる劇務に當るも敢て疲勞を

覺えたることなし。たとへ徹宵連日に亘れる時も、僅に轉瞬の快眠を以て直に舊態に復するを得たりといふ

(八) 渠は幾多の無形資本を有せり

獨立

無形資本

男兒豈長く他人の籬下に立たんや。貯蓄のやがて二千弗に達するや、渠は獨立の時機既に到れるを信じ、義弟と資を併せて三千五百弗を得直に呉服店を開業して、商界の波濤に身を投じたり。

有形資本の小額にして爲すあるに足らざるに反し、渠の無形資本は廣大無量殆んど測るべからざるものありき。世人は渠が開店の以前より、既に其正直にして欺かざるを知れり。其親切にして、温情掬すべきを知れり。其快活にして、愛嬌溢るゝが如きを知れり。桃李言はざるも下自から蹊を爲す。渠が正直親切快活に關する公評は莫大なる一種の資本、寧ろ資本以上の資本となりて多くの顧客を招致したりき。

且渠の秩序的なる渠の節儉的なる渠の果斷にして狐疑せざる渠の勤勉にして疲勞せざる殊に其強健なる躰軀明敏なる頭腦に至ては、如何なる資本も購ふこと能はざる無形資本にてありたりき。

(九) 渠は人間學の智識に富む

能く奏する者は琴線の符曲を暗せざるべからず。能く賣る者は人情の機微に通ぜざるべからず。渠が獨立の營業を開始せる以來、世人を驚歎せしめたるもの凡そ五。而して是皆渠が人間學の智識に精通せるの致す所たらざるばあらず。

第一は店員の選擇なり。渠は呉服店を開業すると同時に、當時費府市中に於て顧客を招致するに最も巧なりとの好評ある老巧者を備へり而して其俸給の破格なる實に總資本金の三分一に該當す。時人皆其無謀なるに驚かざる者はなかりき。然れども渠は之によりて雇人を

店員の選擇

感激せしめ、之によりて全力を發揮せしめ、之によりて以て店頭を繁盛ならしめたり。

第二は商品に正價を附したること是なり。時俗皆商品に定價を附せず、顧客の貴賤に應じて高下自在の餘地を存するの風ありしに、渠は此間に立ちて、正札懸直なしの新主義を勵行し、世人をして事の意外なるに驚かしめ、しかも又之によりて益々世人の信用を鞏固ならしめたり。

第三商店の利益よりも顧客の便利を先にせり。渠は此主義によりて世人が自殺的商法なりと冷笑せるに拘はらず、假令賣買の後に於ても若し顧客の意に満たざることあれば、何時にても返品の請求に應じ、一たび受取りたる代金を返却すべきを告白せり。渠は人情の機微商賣の眞訣共に茲に存するを見たるなり。

正札の懸

顧客の便利

廣告紙

W & B

(十) 渠は商賣の秘訣を知れり

「商業に成功するの道先づ人の注目を惹くに在り」世人が未だ廣告の何物たるかを知らざりし當時に於て渠が世人の注目を惹かんが爲廣告手段として用ゐたる趣向の斬新なる意匠の奇抜なる標榜の簡明なる是又世人の驚嘆に値するものありたりき。

渠の呉服店を開くや先づ人を備ふて單に「W & B」の三字を大書せる紙片を全市内の各所に貼附せしめぬ。市民は此の如き紙片が到る處に貼附せられたるを見て何の意たるを解する能はず。且怪み且語りて遂に市民の話柄に上るに至れり。居ること數日 *ツナメーカー* *Wanemaker & Brown* 商店の某處に開業したる旨を大書せる廣告は前の紙片の上に貼附せられぬ。此に於て世人は始めて「W & B」の意義を了解し其着想の奇警なるに感歎すると同時に渠が商店の評判は忽ち市内に喧傳せらるゝ

に至れり。

看板

繪畫廣告

渠は又停車場の附近にベシキ塗の大看板を掲げて世人の注目を惹けり。又紙製の風船を空中に飛ばして世人の注目を惹けり。又馬車隊喇叭隊を市中に巡行せしめて世人の注意を惹けり。又斬新なる繪畫を新聞廣告に挿入して世人の注目を惹けり。殊に其繪畫の巧妙なるホレーズ、フアーチスト博士の如きをして之を秘藏の珍品中に加へしめたるほどなりしといふ。

(十一) 渠の商店は渠が人格の反影なり

商業主義

デパートメントストア

渠の商業主義は社會の幸福を増進するに在り。故に渠の商業原則は最便の方法により最廉の代價を以て最良の商品を社會に供給するに在り。渠が呉服店の開業後十年其繁榮と節儉とによりて蓄積せる巨額の資本を以て新に開店せる「デパートメントストア」諸品部別營業店は即此理想を現實せる

小賣商王ツヨシ、ツナメーカー—品性の表現

商店の内

ものなり。此營業の方針とする所は、如何なる物品にても此一店內に於て遍く各人の需要を満たすを得ることとなり。我日本に於ては未だ此の如き文明的營業法なし、強て之を物色すれば、勸工場の更に廣大にして完備せるが如きものを箇人が統轄せるものと見ば大差なかるべきか。

顧客にして一たび此中に入れば、如何なるものにてても欲して得られざるなく、又如何なるものにてても得るに些の面倒を要することなし。元と顧客の便利を圖るを以て營業の方針となせるが故に、之が必要なる設備に對しては、手敷を厭はず、費用を吝まず、出來得る限りの工夫を凝らし、及ぶ丈の手段を盡し、休憩室あり、喫烟室あり、飲食室あり、入浴室あり、遊戯室あり、新聞縦覽所あり、巧妙なる天蓋の構造は、煦々たる光線をして如何なる片隅をも照破せざるなからしめ、廣大なる氣管の裝置は如何なる内部までも斷えず新鮮なる空氣を流通せしめ、其秩序の整然

店員の風

たる、裝飾の燦爛たる、入る者復た返るを忘るゝに至るといふ。清酒なる服裝、靜肅なる態度、慇懃なる待遇、是實に渠の店員が群客に應接する三大特色なり。店員は決して客の風采若くは買品の多少等によりて待遇を異にするが如きことなく、能く禮儀を守り、能く信義を重んじ、粗服の客に對しても尊敬を拂ひ、輕少の賣買にも慇懃を極め、客若し買品の交換、代價の拂戻を請求するときは、快よく之に應じ、又客の注文によりては、物品の大小、價の高下に論なく、如何なる邊隅と雖も無賃にて送付するの勞費を厭はざるなり。

渠の商店は今や世界の商品を手頭に陳列し、其使用する所の店員、一萬六千人、其一年間の取引、高約五千萬弗。吾人は其才能と手腕の驚歎に價するものあるを認むると同時に、又其巧妙なる營業によりて最便、最廉最良の物品を社會に供給するの實業的功徳に想ひ到らざらんと欲するも能はざるなり。

商業の功

商店の空

(十二) 渠の商店は品性の學校なり

渠の商店は其規約の高尙なると、風儀の純美なるとに於て、一箇の品性學校、紳士教育所と稱するも不可あるなし。一たび渠の店員となりたる者は自から各自の天職を知り、人生の義務を悟り、禮節あり信義あり、品格ある好箇の紳士とならざらんと欲するも能はざるものあり。且らく渠が其店員に向て望む所のものを見よ。

- 一、店員は『紳士』の品格を備ふることを要す、
- 一、店員は社會の幸福を増進するの任務を有することを自覺するを要す。
- 一、店員は商店の利益よりも、客の便利を先にすることを要す。
- 一、店員は文明事業の精神たる共同の義務を重じ、規律を尊び、秩序を保ち、規則を嚴守することを要す。

紳士教育所

- 一、店員は相互の禮儀を守り、信義を盡し、長上を尊敬し、幼少を扶掖し、苟めにも紳士らしからざる舉動を慎むことを要す。
 - 一、店員は克己の精神を以て、飲酒を耻ぢ、喫烟を戒め、言動は極めて靜肅なることを要す。
 - 一、店員は決して美服を着せず、又華美なる裝飾を爲さず、唯身分相應の服裝を爲し、殊に清洒なる態度を持つることを要す。
 - 一、客に對しては公明正大、清廉潔白、丁寧親切、決して人を欺き、又己を欺くが如きことなきを要す。
 - 一、過誤あるを發見せば、土地の遠近、經費の大少に論なく、直に之を是正するを要す。
- 店員若し此等の資格を修養する能はざるときは直に罷免せらるべし。
是豈一個の紳士教育所にあらずや。

品性の面目

(十三) 渠の容貌は品性の表現なり

容貌

才内に在れば茲に才貌あり。徳内に在れば茲に徳容あり。ヘルベ
 ト曰く『柔和の心は身体衣服住所にまでも其柔和なる感化力を及ぼす
 ものなり』と。渠の容貌は則是なり。
 長身にして豊面一たび渠の状貌を見る者はエマーソンの所謂『健康は
 美也』の一言を想起せざらんと欲するも能はず。眼瞼厚くして且豊に
 眼中常に莞爾の光あり。顔は柔きこと小兒の如きも感慨横生談論風
 發するときは各種の表現全面に活躍す。腮の厚きは克己の強韌なる
 を見るべく。唇の緊さは決断の勇敢なるを見るべし。

服装

服装は華美を悪んで清洒を尙ぶ。殊に黒色を喜び上衣胴衣襟飾に至
 るまで皆純黒のものを用ふ。唯全身すべて是新に浴を出でたるが如

く清新の風姿滴らんと欲するを見るのみ。

(十四) 自然を愛し人事を樂む

自然を愛す

『吾は多く天然を愛す』とバイロンの歌ひし如く、渠も亦多く天然を愛す。
 渠は自然の美を見て神の徳を讚美するの心を有せり。山の蒼々たる
 水の青々たる、銀糸の如き河、毛氈の如き野、樹の茂れる、花の飾れる、鳥の
 歌へる流の吟ずる目の寓する所、一として神の榮を認めざるはなし。
 渠は他の多くの富豪の如く、惡道樂を有せず。休日には塵寰を避けて
 別荘に退き、花園の間を逍遙して或は薔薇の香を探り、或は朝露の光を
 尋ね、以て自から娛しむのみ。

労働を愛す

然れども渠は天然に於て神を見るのみならず、労働の間に於ても亦神
 を見るなり。以爲く鶴嘴の響の中にも、鐵槌の音の中にも、梭の飛ぶ中
 にも、器械の動く中にも神の作り給へる不死の精靈は、斷えず高尚なる

小賢商王ツヨク、ワナメーカー―品性の面目

勤勞に向て働きつゝありと。是彼が天然を愛すると同時に又人事も愛する所以なり。

(十五) 到處に品性の光を放つ

鼓舞顛倒

渠の店員は皆曰く『主人が早うの一言は實に我等をして一週日の間己を忘れて働き續かしむるの魔力を有せり』と。渠が如何に店員を心服せしめ、感激せしめ、鼓舞顛倒せしめつゝあるかを見るべきなり。

公用握手

渠はハリソン大統領の時、一時舉げられて、遞信卿たりき。其公堂に在るや、對手の感情を害せずして無用の面會を謝絶するが爲、渠は握手を以て無理に客を室外に送り出すを常とせり。其握手の鄭重にして且親情の籠りたる、送り出されたる者は毫も心の邪なるを見ずして唯其情の温きを見るのみ。爲にワナメーカーの公用握手の名一時世に高かりき。

格蘭ト將軍

格蘭ト將軍曾て彼を評して曰く。渠にして若し軍籍に列せば好箇の將師たりしならんと。渠の才能と品性とは往く所として可ならざるなし。其遞信卿たるや、政弊を釐革し、不徳の官吏を放逐し、大小の吏員をして襟を正さしめたり。殊に社會の罪惡をにくむこと甚しく、金錢に關する不徳の行爲を見れば、決して之を假借せず。之が爲に他の憎怨を買ふことあるも決して辭せざるなり。

(十六) 無心の逸話

日曜學校

渠は日曜學校の監督たること前後四十年、其教育する所の生徒今や四千五百人。其學校並に教會に於ける演説は有名なる、説教家、ピーチャ、I. スポルジョンの雄辯美辭を髣髴せしむるものありといふ。渠と學校の關係を知る者は今猶下の如き無心の逸話を語る。『或時學校新築の事あり、渠は兒童を教室に集め莞爾として衆生に向て曰く、建築の

逸話

小賣商王ジョン、ワナメーカーの品性の面目

巨細敢て御身等を煩はすの要なし。然れども御身等にして、若し一片の煉瓦たりとも學校に寄附するあらば、永く學校建築者の一人たる愉快と名譽とを樂むを得ん。有志の者あらば次の日曜日之を携へ來れ」と。やがて次の日曜は來れり。只見る可憐の小兒が手に一箇の煉瓦を抱へて學校に登り來るを。席定まるや、渠は又莞爾として一同に向ひ、問ふに寄附の事如何を以てす。語未た終らず、先を争ふて煉瓦を差し擧げたるさま宛なから林の如し。渠は且謝し且喜び、更に兒童をして此煉瓦を學校の門前に積み上げしめたり。然るに翌日一漢子の來て渠に面會を求むるあり。曰く余は煉瓦職なり。昨朝屋後にありたる煉瓦の俄に紛失したるに驚きしが、今朝閣下の監督せられたる學校の門前を過ぎり、始めて閣下の徴發せられたるものなるを知れり。請ふ代價を支拂はれんことをと。

品性の讚美

水晶の珠

最大なる
教訓

渠の生涯は宛かも聯申せる水晶の珠數の如し。其何れの部分を點檢するも皆是純粹精美尊敬すべく歎美すべき一箇の好教訓にあらざるなし。子としては如何に親に事ふべきかを教へ、雇人としては如何に主人に事ふべきかを教へ、主人としては如何に雇人に對すべきかを教へ、公人としては如何に世に盡すべきかを教へ、商人としては如何に富を致すべきかを教へ、人としては如何に務を全ふべきかを教ふ。吾人の渠に學ぶべき所一々枚舉に遑あらざるなり。然れども世人が渠より學ぶべき教訓の最大なるものは實業の目的と實業家の品性はなり。吾人の見る所によれば實業は神聖なり。或は富源を開發し、或は交通を便利にし、或は物産を増殖し、或は生活を改良し、其爲す所は千差萬別

小賣商王ツヨシ、ソナメーカーの品性の讚美

困より一ならずと雖も、其目的とする所は、矢張他の業務と同じく、社會の幸福を増進し、人類の文明を助長せしむるに在り。實業家の實業に従事するは、學者が眞理の闡明に従事すると、政治家か國家の政治に従事すると、其職分の爲に盡すに於て決して高下あるべき筈なし。學者にして神聖ならば、實業家も亦神聖ならざるべからず。政治家にして名譽ならば、實業家も亦名譽ならざるべからず。然るに世に實業家を賤むもの多きは、實業家の賤むべきにあらずして、罪實業に従事する者にあるなり。罪とは何ぞや。他なし、彼等は實業の目的を解せざればなり。彼等に實業家の品性なければなり。

世皆實業を以て己を利し富を致すに在りとなす。是實業の半面を見て他の半面を見ざるなり。富とは實業家が其従事する所の實業によりて、社會の幸福を増進し、人類の文明を助長せる功勞に伴ふ正當の報酬をいふなり。故に實業に従事する者にして、其目的とする所若し單

に自己の利慾に存して、毫も同胞の福祉に及ばざるあらば、其人は富を有する能はざる者なり。實業は社會の幸福を圖るを目的とす。之に従事する者の之によりて富を致すは、唯社會の幸福を圖るの報酬として享受する一種の副産物たるに過ぎず。然るに其副産物を得るを目的として、主たる實業の任務を自覺せざる者は、是實業家にあらずして私慾の奴隷のみ。若し自己の利益と社會の利益と一致せざるに於ては、彼は自己の私慾を遂げんが爲に、社會の幸福を犠牲に供するを厭はざる者なり。此の如きもの他なし。彼等は實業の目的を知らざれば

なり。實業家の天職と任務とを解せざるが故のみ。吾人はマナーカーに於て、實業家の好摸範を見たり。渠は能く實業の目的を解せり。實業家の天職は自己の福運を開拓すると同時に併せて社會の幸福をも増進するの任務を盡すに在るを自覺せり。渠は人道の戰士の如く、社會の爲に自己の一切を犠牲にせず。然れども又

成功の讚美

私慾の奴隷の如く、決して自己の私慾の爲に社會の福利を犠牲にせず、渠は能く自己中心と共同中心との調和を保持し、以て自己の利益と社會の利益とを一致せしめずんば止まざるなり。故に其富は唯自己の社會に對する努力の報酬のみ。即正經の富なり。

渠は曾て人を虐げたることなく、曾て人を欺きたることなく、曾て不當の利を貪りたることなく、自己の受くべき報酬は成るべく之を少額にし、社會に寄與するの効績は成るべく之を多大ならしめ、常に良心の指導に従ひ、終始天地の正道を踏み、美はしき才力と美はしき品性とを發揮して、到る所に便利と満足とを與へ、總べての人より感謝と報酬とを受取り、彼の経歴には一點の黑影なし。吾人は茲にハウス博士の金言を假り來りて、渠の成功を讚美するを禁ずる能はず。

「商品の盛衰は品性の大小に比例す。品性は力なり。品性は萬物を感化す。品性は益友を作り、資本を作り、顧客を作り、又富と名譽と幸福とに向て進むの正道を作るものなり。」

最近 米國 成功十傑 終



明治三十六年十一月廿九日印刷
同 年十二月二日發行

成功十傑與附

正價五拾錢



不許
複製

著作者

石井勇

東京市麴町區有樂町三丁目一番地

發行者

增田義一

東京市京橋區西紺屋町廿六七番地

印刷者

佐久間 衡治

東京市京橋區西紺屋町廿六七番地

印刷所

株式會社 秀英 舍

東京市麴町區有樂町三丁目一番地

發兌元

電話本局
五百十四番

實業之日本社

大賣捌所 東京堂

東海堂

北隆館

上田屋

良明堂

(行發社本日之業實)

人生の至寶成功の大本

岳淵生新著(近刊)

品性の光輝

内容

時代の覺醒。國民の品性。青年の危険。品性の勢力。品性の人。吾人の品性主義。品性の修養。

本書は岳淵君が獨特の健筆を揮ひ滿腔の熱血を注いで、特に新精神を扶植し青年に新生命を注入せんとしたるもの人生の至寶、成功の大本收めて此一書に在り。立論精嚴。文章雄渾。一讀すれば精神覺えず興奮。再讀すれば氣品自から崇高。眞に向上成功の一大良書也。

正價卅五錢
郵稅六錢
切手代用一割増

(行發社本日之業實)

成功の師父立志の教訓

野田叱電君新著

成功の師父立志の教訓

◎正價參拾錢◎郵稅四錢◎切手代用一割増

本書は著者が多年の辛苦を積みて青年の教訓に必要な泰西偉人の善行嘉言を蒐輯せられたるもの。今や漸く大成して之を世に公にす、人物は古今に亘りて殆んど網羅せざるなく、言は崇美、行は雄麗、加ふるに成功訓言を以てす。眞に生命あり活力ある最良の立身訓なり。殊に文章は平易にして巧妙、一たび之を開かば眞に偉人を眼前に見、金言を耳邊に聴くの感あらん。

- ▲立身成功を望む青年學生は之を讀め!!
- ▲子弟教養の責ある父兄は之を讀め!!
- ▲子弟教育の任ある教師は之を讀め!!

(行發社本日之業實)

好評
三版

實業之日本社編纂

成功錦囊

◎全一冊
◎正價參拾錢
◎郵稅四錢

内容

- ▲如何にせば成功すべきや ▲成功に必要な七つ大習慣 ▲成功に必要な資格 ▲處世術と成功術 ▲成功と結婚 ▲友誼と成功 ▲樂天と成功 ▲成功ある一日 ▲成功の二大要件 ▲成功を望む者の一大鐵針 ▲職業撰擇の秘訣 ▲成功的健康法 ▲懶惰癖治療法 ▲成功すべき青年の特徴 ▲成功の福音 ▲成功すべき主人の心得 ▲成功術と廣告術 ▲成功小言(米國成功主筆マーデン)

本書は成功に關し最も有益にして且つ最も趣味ある十八大雄篇百十項の金戒玉訓を集めたるもの、一たび之を繙かば豁然大悟、奮然興起、成功の風雲四邊に湧起するを覺ゆ、失敗を避けて成功を望む者の必讀すべき良書也。

正岡藝陽君新著

好評
再版

致富成業策

◎全一冊
◎正價參拾錢
◎郵稅四錢

本書は雄渾の思想、勁拔の文章を以て當今の時世を傲視せる四十一節の大成業策を傾瀉し、九章の雄篇と爲りたる者一たび之を繙かば骨動き肉躍るの思あらん

(行發社本日之業實)

成功大觀

定價 卅七錢 共郵稅 四版

▲青年之を讀まば成功疑ひなし

肖像モルガン、ロックフエ
ラー、ヒル、エヂソン等十五
大成功者 ●カーネギー工場
及書齋

▲職業と成功

成敗は職業選擇の巧拙に依る土
地氣候血統體格性質等に從て適
應する職業を説く

▲十五大家成功實話

▲雇主成功心得

是れ雇主雇人知悉の要件を詳述
したるもの皆是れ金戒玉訓

▲大成功者は如何にして成功せし
や 鋼鐵王カーネギー 石油王ロッ
クフエラー 電氣王エヂソンを始
め十五大家の成功經歷に關する
直話百廿頁を載す真に一語千金

▲成功商業經營法

最良の商品陳列法廣告法及營業
法を説き得て詳密

▲米國富豪成功評論

▲青年と成功(青年必讀)

三千の富豪大半極貧より極富に
達す其成功の面目縱横論評せり
燈明
成功の原動は青年の時代に在り
此篇真に青年航海の羅針暗夜の

▲實業家之を讀まば致富疑なし

(行發社本日之業實)

米國富豪自助的 グラハム翁書信 (實業之日本社翻譯)

大好評 成功者 處世教訓 忽七版

◎全一册大版
◎正價四拾錢
◎特別上製五拾五錢
◎郵稅八錢

本書內容

▲大學教育の死活を説く書 ▲學生の通弊を戒むる書 ▲教育の實地應用を示す書 ▲大學卒業後の處世法を教ゆる書 ▲實業生活上の注意を與ふる書 ▲時間の貴重なるを教ゆる書 ▲人に對する用意を教ゆる書 ▲結婚に關して注意を與ふる書 ▲成功に達する途を教ゆる書 ▲儀容の必要を説く書 ▲職業撰擇の必要を説く書 ▲顧客に對する注意を教ゆる書 ▲卑屈を戒むる書 ▲投機の危険を戒むる書 ▲社交に耽るの愚を戒むる書 ▲妻に對する注意を與ふる書 ▲品性の高潔思想の雄邁を以て有名なるグラハム翁が自ら成功したる如く愛子の成功を祈る餘り、其子の學生時代より卒業後實際社會に入りたる後に至る迄隨時長大の書信を發して立身成功の要訣を教へしもの、眞情流露、熱誠滿幅、字々生動、句句活躍、眞に生命ある成功訓なり。世の父兄子弟の爲めには一讀萬金に値する世界最近の一大良書にして、米國にては發行後既に廿五版を重ね、英國にては三十萬部賣盡せる大評判の名著なり。

◎右 原書英文 翻刻出來

正價卅五錢
郵稅四錢

(行發社本日之業實)

米國富豪カーネギー翁著 小池靖一君譯
日本男爵澁澤榮一君序

大好評 實業の帝國 十九版

●附錄カ翁評傳
●全一册(大版美本)
▲正價三十五錢 郵稅六錢

本書 第一章 實業成功の途。第二章 人生と勤儉。第三章 資本と勞働の共同利益。第四章 致富の途。第五章 儲蓄及其使用法。第六章 實業とは大綱目 何ぞや。第七章 實業の鼎足。(以上六十二項目に細別)

赤手を以て巨億の富を作り、鋼鐵大王として雷名を世界に轟かせたる米國の富豪カーネギー翁は實業の帝國と題する一書を著述して之を世に公にするや喝采雷の如く熾んに歐米人士の間に愛讀せらるゝに至れり。本書は則ち之を翻譯せるもの議論蔚然として意表に出で着想奇抜にして見識非凡而も其意氣颯爽として高風の欽すべきもの書外に溢る。一たび之を繙かば心胸豁然として身は偉人と相語るの感あるべし。若し夫れ翁が自己の經驗に徴して成功の秘訣致富の要道を説くに至ては釋然として首肯するものあらん。實に近世絶好の良著也。

(行發社本日之業實)

米國富豪カーネギー翁著
日本男爵岩崎彌之助君序
伊藤重治郎君譯

好評 富の福音

◎全壹册(大版美本)
◎正價四拾錢
◎郵稅八錢(切手一割増)

本書は米國實業界の霸王カーネギー氏が全腹の精神を傾倒して滿天下の青年、學者、貧者、富者、實業家、資本家、使用人其他社會各級に向て教訓を垂れ猛省を促さんと欲して述作したるもの、且つ附するに彼れの『自叙傳』を以てす彼が滿身の心血悉く凝て此一書に在り。眞に是れ天來の福音不朽の大作と謂ふべし。一たび卷を繰れば一字一金、一句一玉の文字、而して彼の面目、理想、主義、人生觀に至る迄悉く眼前に活躍して紙上聲あるを覺ゆ。苟も當世に志ある者は須からく本書を讀め。

實業之日本社編 成功座右銘

正價五錢
郵稅貳錢

▲五十部以上の注文に對しては割引可致候

本書は嘗て『實業之日本』に掲載して大喝采を博したる「如此人は必ず失敗す」世は如此青年を要求す」の二篇を集めたるもの、成功の秘訣收めて此内に在り。

(行發社本日之業實)

商界の珍書

商家繁榮策

土屋長吉君新著 ▲大好評忽三版

◎全一册
◎正價五拾錢
◎郵稅六錢
▲切手代用一割増

本書は商家の實務専門學者として盛名夙に噴々たる土屋先生が我商家に繁榮致富の基礎たる商業實務の智識乏しきを慨し、且つ文明の進歩と共に商家の經營も亦刷新改良せざる可らざるを感じ多年調査研究の結果遂に此大著述を成すに至れるものなり、説く所商人の修養より業務の撰擇、開業の準備、店舗の構造、店員の撰擇及待遇、商號及商標、營業の組織、資本の元入及利用、商店の管理、事務の整理、會計の整理、陳列の方法、書狀、帳簿の整理、家政、交際、賣買商策、相場、仕入の手段、荷受、荷造、鑑定、賣買の掛引、廣告法、手形及株券の運用、金融調和策等全篇十二章、九十餘節、四百餘頁に涉り、萬般の方策經營法等を此一冊に網羅して實に明細詳密を極めたる近來の大著述なり、本書を讀み且つ實行する者は繁榮致富疑あるべからず、眞に是他に比類なき商家の大燈明臺也。

實業之日本社編纂

◎口繪に書中記載の人物肖像挿入

好評再版 當代の實業家人物の解剖

◎全一冊
◎正價五拾錢
◎郵稅八錢

▲切手代用一割増

本書は當代知名の實業家岩崎久彌、濱岡光哲、早川千吉郎、西村勝三、豊川良平、土倉庄三郎、若尾逸平、河上謹一、田中市兵衛、高田慎藏、田中源太郎、園田孝吉、添田壽一、中野武營、村井吉兵衛、矢野二郎、前島密、近藤廉平、朝吹英二、金原明善、森村市左衛門、仙石貢、末延道成始め四十五名の人物に就き直言直筆縦横論評したるもの、其性格面目の紙上に躍如たること天下復た本書の右に出づるものなし、一讀覺えず快哉を叫ばしむ。

珍書 三版 實業家人物評論

◎全一冊金文字入
◎口繪肖像挿入
特別減價 四十錢
遞送料共

本書論評する所の實業家卅餘名皆是れ當代實業界の樞機を握れるもの其性格各人各色、出身の途、出世の緒、固より相異なるを以て既に人物に於て面白からざるを得ず而も一枝の筆此人物を捉へ來て其性格を察し、其行動を觀、其進退を説き、其面目を描く、觀察の精、描寫の密、流麗の文を以て評し去り論じ來る所真に快絶痛絶所載の人物紙上に躍如として恰も目前其人に接するの感あり一度此書を手にはせば遂に夜を徹するに至る、實に近來の珍書也。

桑谷克堂 著

◎口繪に富豪の肖像挿入せり

好四 版評 成功 富豪の面影

◎全書冊美本三百七十頁
◎正價五拾錢
◎郵稅六錢

當代の富豪なるものは如何にして成功せし乎。彼等の眞面目は如何。彼等は其事業を如何に經營せし乎。彼等の平生は如何。彼等は果して如何なる長所を有する乎。彼等の短所は如何。是れ何人も知らんと欲する所。本書は即ち此間に答ふるものなり。雄健奇抜の筆を以て當代の富豪岩崎、安田、澁澤、大倉、藤田、古河、淺野、高田、雨宮、村井等十數名を縦横無盡に描實論評する所、麻姑痒を搔くの感ありしむ、苟くも富豪の眞面目と其成功したる秘訣とを知らんと欲せば須らく本書を讀め、既成の人には唯一の良友たるべく、後進の者には好箇の龜鑑たるべし。

法學士松崎藏之助君校閱 ◎法學士社會政策學專攻守屋源次郎君著

社會問題 研究史料 獨逸社會史

◎全壹冊
◎正價四拾錢
◎全國無送料

社會改良問題の喧囂紛雜なる今日に於て最新最良の智識方法を紹介せんが爲め社會政策の最も學理的に最も秩序的に發展しつつある獨逸帝國の進運を叙し且つ附するに社會改良の方策を以てす全篇十章行文痛快實に詩人佳句を誦するの感ありしむ

鈴木光次郎君新著

忽ち現代名流奇談

◎全一冊
◎正價參拾錢
◎郵稅四錢

現代知名の百家に關して最も傑出せる珍聞奇談を集めたるもの、政治家あり、實業家あり、婦人あり、學者あり、軍人あり、醫師あり、美術家あり、教育家あり、宗教家あり、社會のあらゆる階級に亘り、人生のあらゆる滑稽を網羅す、一讀失笑、再讀大笑、三讀絶倒、幾回繰くも巻を掩ふに忍びず、加ふるに文章の流麗にして美韻あり滑稽にして趣味あるは實に以て當代の珍とするに足る。

好評 實業家奇聞錄

全一冊特別
減價郵稅共
廿五錢

本書集むる所の奇聞二百有餘、皆是れ現代實業家の珍談奇聞にして滑稽洒落、機警豪放、零丁困頓、勤勉力行、悉く網羅して又遺す所なし、以て驚くべく以て笑ふべし、行文縱橫輕快恍として其人を想見せしむ、枕上之を誦し燈下之を讀むに巻を掩ふに忍びず、眞に天下の珍本也。

金澤商業學校教頭 中野觀象君新著

好評 實業書信文範

全一冊大版二百九十頁
◎正價四拾錢
◎郵稅八錢
◎切手代用一割増

▲文例二百 通報文 注文 申込文 協商文 依頼文 請求文 勸告文 慶弔文 謝禮文 雜文 並に熟語 悉く網羅す
▲寶典 商家の手紙は書き様一つにて忽ち大利となり又忽ち大損を招く
◎本書は各當業者實務家の校閱稱讚を得たるもの眞に應用自在也

土屋長吉君新著 (商事要項の最大良書)

好評 最新商業要綱

全一冊大本四百五十頁
◎正價上製八拾五錢
◎郵稅並製七拾錢

◎本書は著者多年の研究と實地教授より得たる智識とを以て著はせるもの。其第一編には先づ商業全般に關する事項を解説し、第二編には各種の商業に就て其經營法より實務執掌の手續に至る迄詳細に説明して漏す所なし。其理論の最新にして且證券其他一切の書式雛形を挿入したれば極めて便利なるべし。苟も文明の商人たらんと欲する者は勿論商業學生并に商業經濟に志ある者は必讀の良書也。

(行發社本日之業實)

商品學專攻 渡邊久太郎君新著

最新商品教科書

◎全一冊大版
◎正價五拾錢
◎郵稅八錢
◎切手代用一割増

我國從來商品に關する良書無きは商界の一大缺點也。著者夙に茲に見る所あり、學術と實際の兩面より商品學を教授せらるゝと多年、今回其該博なる智識を傾瀉して、我商業家并に學生に適切なる商品の智識を養成せしめんが爲め本書を作られたり、即ち現今賣買せらるゝ百般の内外商品に就て其名稱、性質、製法、産地、産額、栽培、貯藏、鑑定、用途、荷造及運送、引取、船積手續等に關する一切の事項を説明して明細詳密を極む、商業學生の教科書として又普通一般商家の獨案内として實に未曾有の良書也。

高岡商業學校教頭 宮田千年君著

近刊 世界商業史

◎全一冊大版
◎定價郵稅未定
目下印刷中

著者商業歴史を研究すると多年、其腦漿を絞つて本書を公にす、世界商業の變遷一目瞭然たり、商業に志す者の羅針盤にして又好佳の教科書と謂ふべし。

(行發社本日之業實)

商業學士 小林行昌君 著
下平精一君 共著

商界の寶典

最新英國商業實務

▲商業の殷盛確實は英國を以て天下第一となす

▲是れ英國商業の實務は各國の模範とす所以

▲我國に於て未英國の商業實務を編著したる

本書を以て英國商業實務に關する嚆矢となす

全一冊大版
表装クロソックス金文字入美本
正價壹圓貳拾錢
全國無送料

▲本書は個人商業家の爲めに實懇篤を極む

▲本書は會社事業執務に最も詳密を極む

▲商業經濟と實務と學ばん欲するものは、極めて好師友也

▲商業家、銀行會社員、商業學校講師及學生に座右の寶典

再好評 最新商業簿記

村瀬玄君 竹内正太郎君共著

●全一册大版
●正價參拾錢
●郵稅六錢

商業簿記に關する著書少なからずと雖も繁簡精粗宜しきを得ず加ふるに何れも獨習に不便にして且つ應用に困難なるが如し本書は此缺點を補はんが爲めに著者多年の研究と實地教授の簡便なる方法を案出したる良書也何人も實地應用に経験によりて新に簡便なる方法を一讀直に了解するを得べく實地應用には極めて適切也

三好評 實家計簿記

◎全壹册美本
◎正價參拾錢
◎郵送料四錢

本書は一家收支の狀態を明かにし家計の整理に資せんが爲めに著はせるものにて最も簡易明瞭に説明し婦女子と雖も容易に了解するを得せしむ。殊に著者は嘗て知人某の家政改革に際し家計簿記の編成を托せられ之が求に應じて意外の好果を收めたるもの。其實際に適切なるは疑ふべからず。惟ふに家政を整頓して家事經濟の健全を圖るには收支の帳簿を明確にするより急要なるはなし。苟も家を治め産を興さんと欲する者は須からく本書を一讀して速に應用せんとを

農學博士 酒匂常明先生新著

最近發行 日清韓實業論

◎全一册大版
◎正價卅五錢
◎郵稅六錢

二十世紀は實業の世界なり今や東洋の天地富源の開發すべき者甚だ多し酒匂博士茲に見る所あり清韓兩國を漫遊して親しく其風物を視察し以て此の著あり觀察奇警、着想斬新、引證該博、議論正大、能く要を摘み華を集む苟も東洋の實業に志ある者は三讀せよ

農學試驗場場長 農學士 恩田鐵彌君 農學試驗場場長 農學士 矢田貞吉君共著

最近發行 實用栽培論

◎全一册大版
◎正價上製七十五錢
◎郵稅並上製六十五錢
◎並製八十錢

●本六十餘種の作物に就き土地氣候との關係、種類の撰擇、栽培法、肥の學理に基き實驗の實際に適用なるは本書の一大特色なり苟も農作物の利結果に徴したるもの實際に適用なるは本書の一大特色なり苟も農作物の利結果に徴したるものは勿論農學生、農事講習生等は是非必讀の好書也

26/12/38

成功の父 致富の母

實業之日本

材料豊富
趣味饒多

『實業之日本』は發行以來意匠一新にして趣味と實益とを兼備せる本邦唯一の實業雜誌として、江湖より非常なる歡迎を受けたるは竊に榮とする所也、依て今回更に材料を豊富にし記事を精撰し、以て世上の厚意に酬むんとす。幸に愛讀あらんとす。

◎表

紙 比較地圖及び圖表は毎號變改して日本府縣并に世界各國の實業經濟の發達趨勢を審み、是れ本誌獨得の新案也。

◎口

繪 精巧なる寫眞銅版を以て内外知名の實業諸大家の肖像を掲ぐ、莊重にして清淡親しく其人の風采に接するの感あらしむ。

◎社

說 經濟財政に關する本社の見解を發表し、侃々の談話の論備せず黨せず實業界をして適歸する所を知らしむ。

◎論

說 經濟財政に老練なる諸名士及び農工業に精通せる諸大家の意見を紹介し、以て學理を闡明し實際の運用に資す。

◎資

料 廣く實業上の事項を調査し内外實業の發達及び趨勢を比較論評す、調査精確表紙と相俟て完璧となす、眞に天下の逸品。

◎實

務 銀行會社及商店工場等の經營法を始め農工商に關する實務教學の方法を説明し、以て彼の理論に耽り實際に迂なるを避け事に當て遺漏なきを期せしむ。

◎經歷小觀

〔内外實業家及各方面に於て成功せる諸大家の經歷を收じ、青年之を讀まば立身處世の要訣を得べく、老成者之を讀まば恐らくは過誤なきに至らん。〕

◎逸話

〔實業界諸名士の珍談奇聞を掲ぐ、文辭輕快愈々出て、愈々妙、覺へず願を解く。〕

◎家庭

〔當代實業家の家庭を描出して縱横餘蘊なし、富豪の來歴家徳平生の動作及致富の由來並に夫人の面影等を知らしむ、眞個青年の活模範。〕

◎人物評論

〔實業界知名の士并に少壯實業家を捉へ來て忌憚なく其の真相を評論す、人物の性格紙上に躍如たり、筆鋒銳利にして觀察公平。〕

◎成功の葉

〔内外大家の成功せし秘訣、並に斯道研究者の名論卓見を博く蒐集して成功を希冀する者の参考に供せんとす成功の秘訣説き盡し論じ去て餘蘊なからしめんとを期す。成功を望む者の爲めには眞に暗夜の燈明航海の羅針也。〕

◎品性の光

〔品性は資本なり、品性の高潔なるは人生に於て最も貴重なり、是れ本欄ある所以にして品性の修養を説くと詳密を極め、成功欄と相俟て愈々光彩を發揮すべし。〕

◎青年と實業

〔實業に志す青年の爲め特に必須有益なる材料を掲載して大に啓發する所あらしむ、實に一讀三嘆の價値あるべし。〕

◎雜錄

〔廣く實業に關して最も趣味あるものを收む、其他長篇短作苟も實業に裨益するものは之を掲げ以て當業者の参考に供す。〕

◎新報

〔經濟財政に關する内外諸般の事實を網羅して餘す所なし、報道正確簡潔明快、而かも能く他日の保存に適す。〕

▲定價

毎月二回一日、十五日發行、一冊郵税共十二錢、十二冊(半年分)一圓卅五錢、廿四冊(一年分)二圓六十錢、郵券代用一割増

東京麹區有樂町三丁目一番地

發行所

(電話本局) 五百十四番

實業之日本社

法學士島村孝三郎君著 (好評再版)

最新經濟學

本書は學說最近、分類詳密明確、材料該博豐富、文章流麗明快にして殊に従來紛々たる經濟上の疑問を解説したるを以て本書一卷を繙かば經濟學の全般に通曉するを得べく、他經濟書數十卷を讀むに優るべし、實業家政治家の顧問にして受験者及學生の爲めには實に虎の巻なり。

▲大本全一冊(無送料)
上製金文字入
▲正價壹圓拾錢
▲並製九拾錢

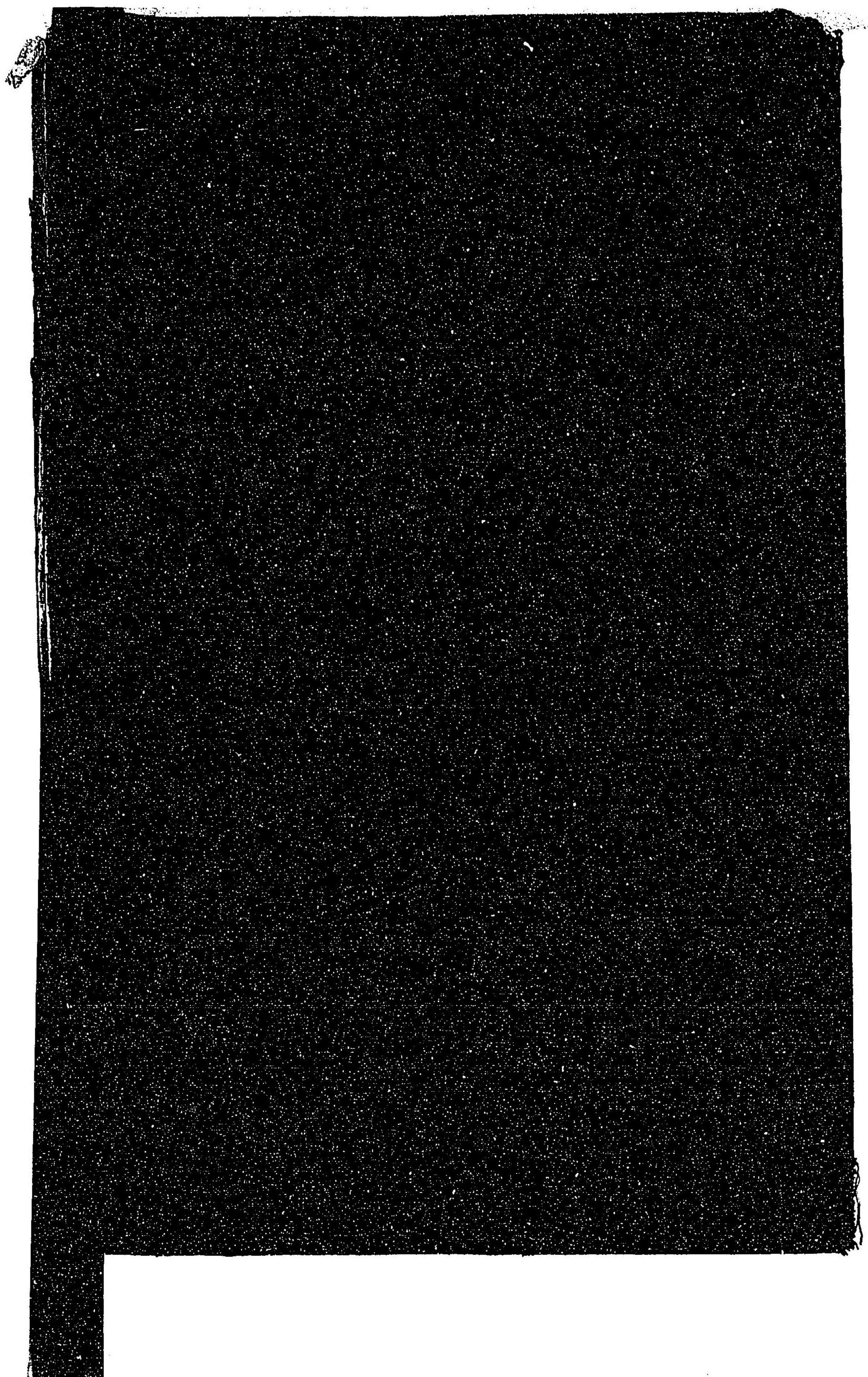
法學士田代循君著

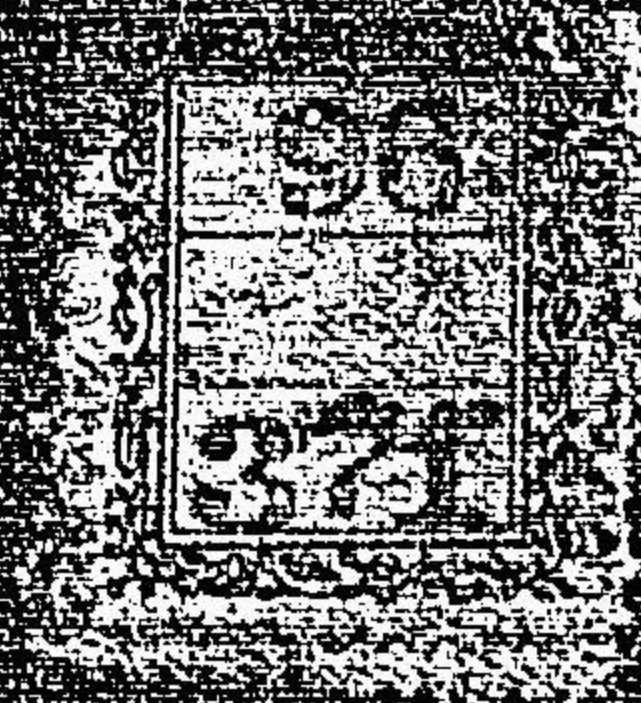
銀行及外國爲替論

▲大本全一冊(無送料)
上製金文字入
▲正價九拾錢
▲並製七十錢

本書は銀行に關する理論と實際との調和を計り以て實務の應用に資するが爲に著したるものにて書中往々本邦銀行界に於ける時弊を指摘して縱横之を論斷し且つ銀行史を挿みて我國各種銀行の發達を説き加ふるに信託業務より荷爲替に至る迄平易明快に解説し、殊に最も複雑にして解し難き外國爲替を理論と實際とに徴して明瞭に説明せり材料最新、文章流暢、結構亦整備せる好著也。

96
371





003879-000-2

96-371

最近米国成功十傑

石井 勇 / 著

M36

ACE-0076



